

北秋田市民病院（仮称）建設事業について

北秋田市民病院基本設計

現在は、基本設計に基づいて実施設計の作成に取り組んでおり、今後、建築工事へと進むこととなります。病院建設について市民の皆様にご理解頂くため「基本設計」の内容についてお知らせします。

外来部門

外来部門は1階の北欧モール東側と西側の一部、2階の北欧モール西側に配置します。1階は南寄りに内科系、中央に外科系および中央処置、北寄りに小児科、整形外科、歯科、西側の救急寄りに脳神経外科があります。

2階は産婦人科、耳鼻科、泌尿器科があります。それぞれに関連する各科や部門との連携の取りやすい配置となっています。

●配置と連携

- ・外来患者の利用が多い内科は、エントランスホールから最も近くわかりやすい位置とし、同じブロックには循環器や心臓外科の診察室が配置されます。
- ・脳神経外科は、救急搬送される患者が多いので、救急部門からアクセスの良い位置とし、部門間の連携の取りやすい配置とします。

- ・外科や皮膚科は処置を行う頻度が高いので、中央処置と隣接させ、診察から処置へとスムーズに診療が行えるようにします。
- ・比較的独立性の高い歯科は、外来の北寄りのブロックに配置し、他の診療科患者となるべく棲み分けの出来るよう配慮します。

- ・周囲への音の配慮が必要な小児科は、北寄りのブロックとし他科へ小児の泣き声などの影響がないように配慮し、また待合スペースも独立させます。
- ・プライバシーへの配慮や独立性の必要な産婦人科は、2階の落ち着いた場所に配置します。

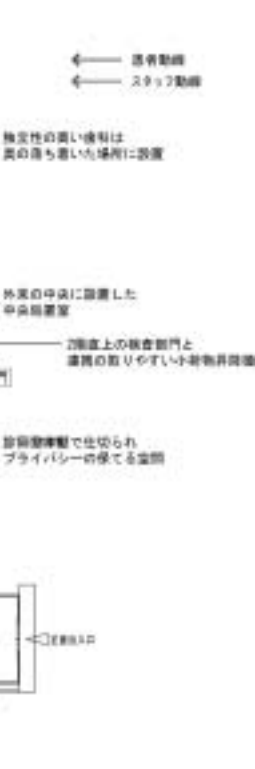
- ・泌尿器科は人工透析部門との連携がしやすいよう、2階の人工透析室に近い位置に配置し、スタッフの連携もとりやすいように配慮します。
- ・耳鼻咽喉科は臨床検査部門との連携が取りやすい2階に配置します。

●外来部門の特徴

- ・外来部門では各ブロックごとにカルテやフィルムを保管する形式とし、ブロック受付に隣接した位置にカルテ庫を設けます。
- ・外来ブロックでは、患者は待合側、スタッフはスタッフ通路側から各診察室にアクセスする形式とし、原則、各診察室は壁に囲われたプライバシーの保てる空間とします。
- ・診察室の患者呼出しや、表示方法については今後関係者との協議により決定します。

救急部門

救急部門は、2次救急施設でありながら、秋田県北部地域の救急医療の中核を担える施設および機能を整備します。配置としては1階の診療棟の西側に設けます。救急部門は



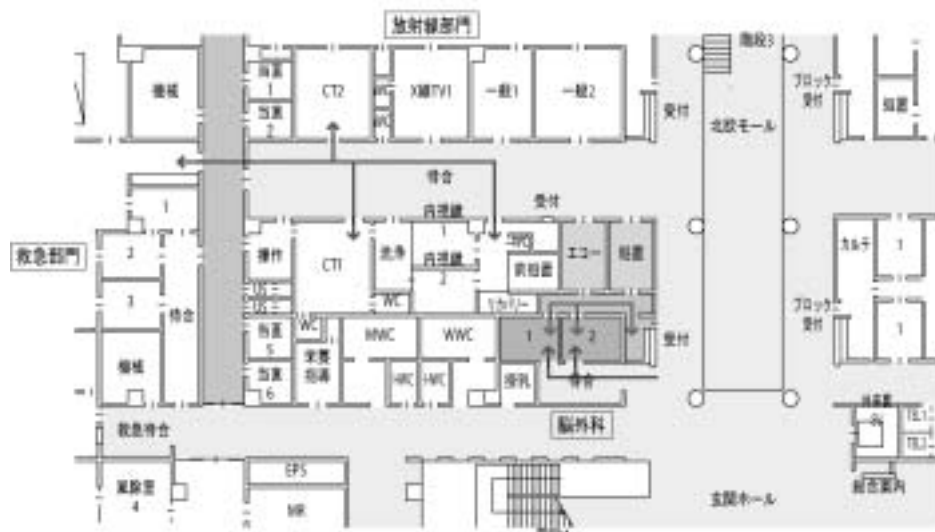
隣接する放射線部門との連携にも配慮し、かつ脳外科外来にも近い配置とします。また手術部門への患者搬送がしやすいよう、近隣のエレベーターホールを介し相互の連携が行えるようにします。

●配置と連携

- ・救急車が寄りつきやすい診療棟西側に、救急専用の入口を設けます。また救急車はバックすることなく、救急車ごと入れるようにします。
- ・夜間外来患者は、正面玄関側から入り、救急待合へアプローチします。その際、正面玄関側から分りやすい、廊下の突きあたり位置に救急受付窓口を設けます。
- ・救急処置室は、放射線部門との連携がとりやすいよう、隣接するスタッフ用（バック）廊下を介し隣接させ、特にCT室は救急部門に最も近い位置に配置します。

●救急部門の特徴

- ・救急診察室は、患者用待合を設けスタッフとの動線を分離します。
- ・処置室に隣接し点滴室を設け、夜間外来診療の治療や処置機能を確保します。
- ・当直室は近傍に5〜6室設け、スタッフの即時対応を可能とします。



1階 外来部門(東側)

北秋田市民病院（仮称）一次造成工事に伴う素材（杉）公売のご案内

現場説明会

日時 1月19日（金）10時
場所 旧米代東部森林管理署鷹巣貯木場
北秋田市脇神字高村岱1-10

入札日時 1月30日（火）10時
場所 市役所3階大会議室
物件 素材4.00m 83m³
素材3.65m 266m³

入札参加資格について

(1) 市に住所を有する個人及び事業所を有する法人。

(2) 次の事項に該当する場合は入札に参加することが出来ません。
ア 破産者で復権を得ていない者
イ 入札参加申込書を提出していない者

◎お問い合わせ

市役所医療推進課 ☎62-6626



←一次造成工事に伴い公売される素材

・救急部門は、患者搬送・スタッフ用エレベーターホールから繋がるスタッフ用（バック）廊下に面しており、一般患者の目に触れることなく、放射線部門や他のフロアーへ患者を搬送することができます。